

平成28年度 当初予算の概要



市のキャラクター「マリン」

I. 予算編成方針	1
II. 平成28年度一般会計の予算規模	2
III. 歳入（一般会計）	3
IV. 歳出（一般会計）	7
V. 特別会計及び企業会計の予算額	11
VI. 主要事業	16
VII. 参考資料	29

平成28年3月
大網白里市

I. 予算編成方針（平成27年10月）

本市を取り巻く情勢

我が国経済の動向は、海外景気の下振れなどが景気を下押しするリスクとなっているが、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。

このような中、政府は、経済の好循環の拡大を図ることにより、民間の経済活動をより活性化し、中長期的に持続する経済成長の実現に取り組むものとしており、平成27年6月30日に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2015」（いわゆる「基本方針2015」）に基づき、平成27年度の予算の早期執行、経済の好循環と民需主導の経済成長に向けた環境整備に取り組むことなどを基本的な考え方とし経済財政運営を進めるとしている。

また、7月24日に閣議了解された「平成28年度予算の概算要求基本方針」では、民需主導の経済再生と財政健全化の双方を実現するメリハリのついた予算とするため、施策の優先順位を洗い出し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化することを基本としている。このため、義務的経費についても聖域を設けることなく、制度の根幹にまで踏み込んだ抜本的な見直しを求めるとともに、その他の経費については、前年度当初予算相当額に100分の90を乗じた額の範囲内での要求を指示する一方、まち・ひと・しごとの創生、地域活性化など成長戦略の取組みについては「新しい日本のための優先課題推進枠」を設けている。

今後、国の予算編成の動向によっては、地方交付税交付金等の総額や消費税率及び法人実効税率の引下げなどが懸念され、市予算編成にも大きな影響を及ぼすことが想定される。このことから、各課等においては、積極的に国・県等からの情報収集に努められたい。

市の財政状況

本市の歳入については、今後の人口減少や少子高齢化の影響により、市民税の増加は期待できないうえ、現在の経済情勢では固定資産税の増収も見込めないことから、市税の減収は避けられない状況にある。また、地方交付税についても、国全体で総額が抑制される傾向にあり、本市財政にとって、極めて厳しい状況が続くものと想定される。

一方、歳出においては、社会保障費の増加に加え、施設の耐震化などのために発行した市債の元金償還が本格化することによる公債費の増加など、財政の硬直化が一層進む中で、今後、津波避難施設の建設、子育て支援施設、大網駅周辺の整備など、市民生活の安全確保や人口減少対策、さらに将来の市の発展に欠かせない重要な事業の推進に多額の財源を要することが見込まれている。

このため、全庁一丸となって歳入・歳出両面にわたり徹底した見直しを実施するとともに、持続可能な市政運営を確立し、「住みたい・住み続けたいまち」の実現に向けて、今後も市の発展と市民生活の向上に必要な事業を実施していく必要がある。

平成28年度予算要求について

平成28年度当初予算の要求に当たっては、平成28年度からスタートする後期基本計画と整合性を図るとともに、各課等においては、すべての事務事業について、例外なくゼロベースで見直しを行ったうえで、必要な事業についても優先度、緊急性、費用対効果を十分に検証し、年次計画を踏まえながら要求することを基本とする。

Ⅱ. 平成28年度一般会計の予算規模

一般会計予算総額 **151億3,300万円**

対前年度比 Δ 1億7,600万円（1.1%減）

（H27年度 153億 900万円）

「未来に向けて みんなでつくろう！」

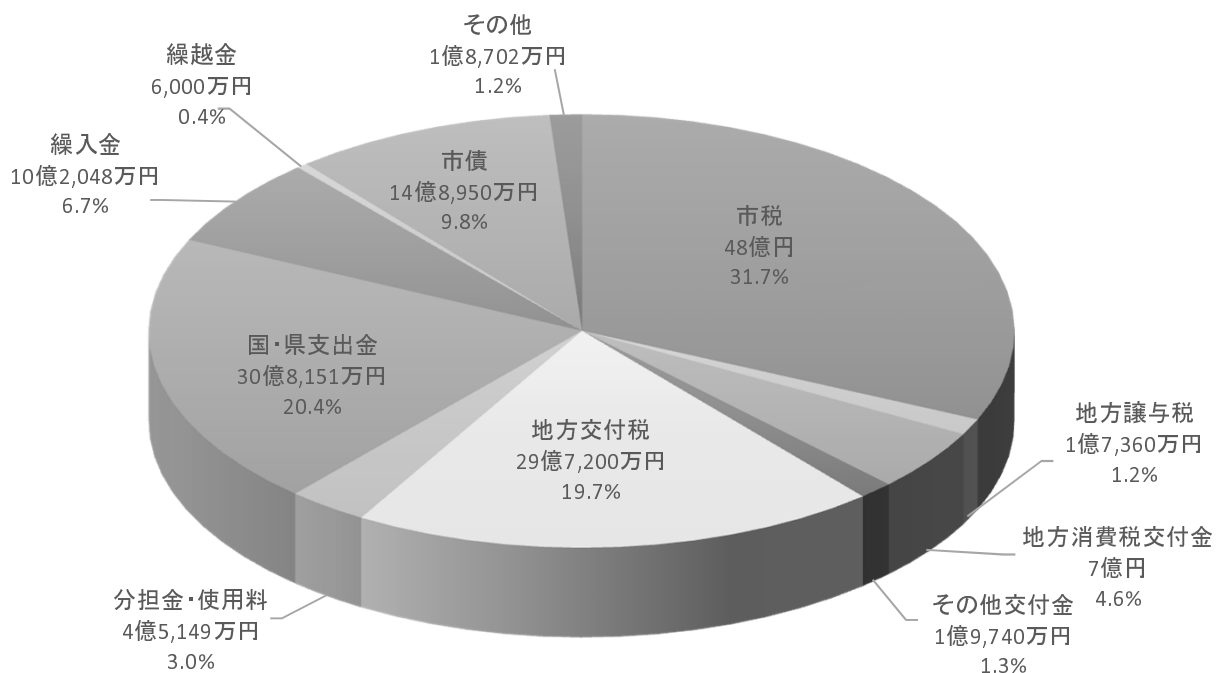
住みたい・住み続けたいまち」

の実現を目指し、市民生活の安全・安心そして、地域の活力向上を図るため、予算に計上された各種施策、事業の着実な実施に取り組みます。

Ⅲ. 歳入（一般会計）

（単位：千円，％）

区 分	平成28年度	平成27年度	構成比	増減額	増減率
1. 市 税	4,800,000	4,709,046	31.7	90,954	1.9
2. 地方譲与税	173,600	200,000	1.2	△ 26,400	△ 13.2
3. 利子割交付金	5,700	12,000	0.1	△ 6,300	△ 52.5
4. 配当割交付金	34,900	33,000	0.2	1,900	5.8
5. 株式等譲渡所得割交付金	31,500	26,000	0.2	5,500	21.2
6. 地方消費税交付金	700,000	636,500	4.6	63,500	10.0
7. ゴルフ場利用税交付金	42,500	43,000	0.3	△ 500	△ 1.2
8. 自動車取得税交付金	46,100	29,000	0.3	17,100	59.0
9. 地方特例交付金	32,700	34,187	0.2	△ 1,487	△ 4.4
10. 地方交付税	2,972,000	2,930,000	19.7	42,000	1.4
11. 交通安全対策特別交付金	3,998	4,587	0.0	△ 589	△ 12.8
12. 分担金及び負担金	174,893	155,355	1.2	19,538	12.6
13. 使用料及び手数料	276,596	278,994	1.8	△ 2,398	△ 0.9
14. 国庫支出金	2,071,380	1,798,126	13.7	273,254	15.2
15. 県支出金	1,010,131	1,065,837	6.7	△ 55,706	△ 5.2
16. 財産収入	47,873	50,084	0.3	△ 2,211	△ 4.4
17. 寄附金	50,000	3,000	0.3	47,000	1,566.7
18. 繰入金	1,020,483	1,015,751	6.7	4,732	0.5
19. 繰越金	60,000	60,000	0.4	0	0.0
20. 諸収入	89,146	94,633	0.6	△ 5,487	△ 5.8
21. 市 債	1,489,500	2,129,900	9.8	△ 640,400	△ 30.1
合 計	15,133,000	15,309,000	100.0	△ 176,000	△ 1.2



一般会計歳入予算の状況

市税

市税は、48億円を見込み、前年度より9,095万円の増額（+1.9%）とした。
主な要因として、

- **個人市民税**
特別徴収の県下一斉指定により、特別徴収事業者が増加するため、平成28年度予算から翌年度に振り分けられる歳入が増加することから、378万8千円の減とした。
- **法人市民税**
法人税割の税率改正により、1,002万5千円の減とした。
- **固定資産税**
家屋の評価額算定基準の引き上げ及び太陽光発電設備の増加により、9,075万円の増とした。
- **軽自動車税**
課税車両の増加及び税率改正により、1,034万3千円の増とした。

地方譲与税

地方譲与税は、1億7,360万円を見込み、前年度より2,640万円の減額（△13.2%）とした。

- **地方揮発油譲与税**
5,200万円を見込み、前年度より800万円の減額（△13.3%）とした。
- **自動車重量譲与税**
1億2,160万円を見込み、前年度より1,840万円の減額（△13.1%）とした。

地方消費税交付金

27年度の交付実績を加味して7億円を見込み、前年度より6,350万円の増額（+10.0%）とした。

その他の交付金

- **利子割交付金**
570万円を見込み、前年度より630万円の減額（△52.5%）とした。
- **配当割交付金**
3,490万円を見込み、前年度より190万円の増額（+5.8%）とした。
- **株式等譲渡所得割交付金**
3,150万円を見込み、前年度より550万円の増額（+21.2%）とした。
- **ゴルフ場利用税交付金**
4,250万円を見込み、前年度より50万円の減額（△1.2%）とした。
- **自動車取得税交付金**
4,610万円を見込み、前年度より1,710万円の増額（+59.0%）とした。
- **地方特例交付金**
地方特例交付金は、3,270万円を見込み、前年度より148万7千円の減額（△4.4%）とした。
（住宅ローン減税の実施に伴う地方団体の減収を補てんするため国から交付される。）
- **交通安全対策特別交付金**
399万8千円を見込み、前年度より58万9千円の減額（△12.8%）とした。

地方交付税

地方交付税は、地方財政計画をもとに29億7,200万円を見込み、前年度より4,200万円の増額（+1.4%）とした。

• 普通交付税

国の交付総額を参考に基準財政需要額及び基準財政収入額を見込み、28億4,000万円とし、前年度より4,000万円の増額（+1.4%）とした。

• 特別交付税

1億3,200万円を見込み、前年度より200万円の増額（+1.5%）とした。

分担金及び負担金

分担金及び負担金は、1億7,489万3千円を見込み、前年度より、1,953万8千円の増額（+12.6%）とした。

使用料及び手数料

使用料及び手数料は、2億7,659万6千円を見込み、前年度より239万8千円の減額（ Δ 0.9%）とした。

国庫支出金

国庫支出金は、20億7,138万円を見込み、前年度より2億7,325万4千円の増額（+15.2%）とした。

- **社会資本整備総合交付金** 2億980万5千円（+4,786万5千円）
⇒ 橋りょう長寿命化修繕事業（+21,725）、スマートIC関連事業（+9,570）
- **臨時福祉給付金給付事業費補助金** 4,890万円（皆増）
⇒ 簡素な給付措置及び年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給に伴う財源。
- **子ども・子育て支援交付金** 3,697万5千円（皆増）
⇒ 特別保育、学童保育事業等の実施に伴う財源。
- **農業経営高度化支援事業交付金** 5,180万円（皆増）
⇒ 瑞穂地区の高度経営体集積促進事業実施に伴う財源。

県支出金

県支出金は、10億1,013万1千円を見込み、前年度より5,570万6千円の減額（ Δ 5.2%）とした。

- **国勢調査委託金** Δ 1,834万3千円（皆減）
- **公共施設再生可能エネルギー等導入支援補助金** Δ 3,821万円（皆減）
- **子ども・子育て支援交付金** 3,697万5千円（皆増）
- **千葉県知事選挙委託金** 1,394万2千円（皆増）
- **参議院議員通常選挙委託金** 1,807万4千円（皆増）

財産収入

財産収入は、4,787万3千円を見込み、前年度より221万1千円の減額（ Δ 4.4%）とした。

- **利子及び配当金** 3,006万4千円（ Δ 133万2千円）

寄附金

寄附金は、27年度実績額に基づき5,000万円を見込み、前年度より4,700万円の大幅な増額（+1,566.7%）とした。

繰入金

繰入金は、10億2,048万3千円を見込み、前年度より473万2千円の増額（+0.5%）とした。

- **財政調整基金** 5億8,028万7千円（△1億366万4千円）
- **減債基金** 2億1,000万円（+9,000万円）
- **公共施設整備改修基金** 2億68万5千円（+68万5千円）
- **東日本大震災復興基金** 2,900万8千円（+1,721万1千円）
- **スポーツ振興基金** 50万円（皆増）

繰越金

繰越金は、前年度と同額の6,000万円とした。

諸収入

諸収入は、8,914万6千円を見込み、前年度より548万7千円の減額（△5.8%）とした。

市債

市債は、14億8,950万円を見込み、前年度より6億4,040万円の減額（△30.1%）とした。

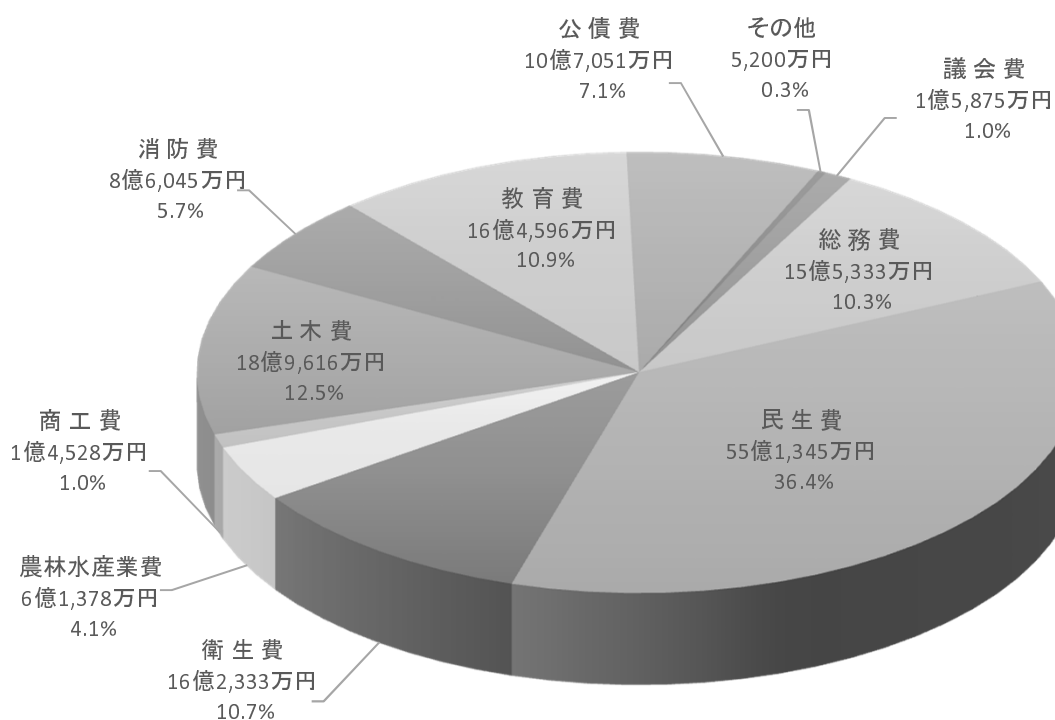
- **国営両総土地改良事業債** △7億1,840万円（皆減）
- **スマートIC関連事業債** 1億2,720万円（+2,500万円）
- **金谷川河川改修事業債** 1億4,250万円（+280万円）
- **大網東小学校屋内運動場改修事業債** 3,680万円（皆増）
- **増穂中学校屋内運動場改修事業債** 3,840万円（皆増）
- **臨時財政対策債** 7億5,660万円（+1,000万円）

IV. 歳出

目的別歳出（一般会計）

（単位：千円，％）

区 分	平成28年度	平成27年度	構成比	増減額	増減率
1. 議会費	158,752	194,123	1.0	△ 35,371	△ 18.2
2. 総務費	1,553,330	1,468,286	10.3	85,044	5.8
3. 民生費	5,513,454	5,091,282	36.4	422,172	8.3
4. 衛生費	1,623,325	1,619,781	10.7	3,544	0.2
5. 農林水産業費	613,779	1,441,174	4.1	△ 827,395	△ 57.4
6. 商工費	145,280	136,926	1.0	8,354	6.1
7. 土木費	1,896,158	1,834,506	12.5	61,652	3.4
8. 消防費	860,454	744,145	5.7	116,309	15.6
9. 教育費	1,645,956	1,724,397	10.9	△ 78,441	△ 4.5
10. 災害復旧費	10	10	0.0	0	0.0
11. 公債費	1,070,508	1,002,376	7.1	68,132	6.8
12. 諸支出金	1,994	1,994	0.0	0	0.0
13. 予備費	50,000	50,000	0.3	0	0.0
合 計	15,133,000	15,309,000	100.0	△ 176,000	△ 1.1



一般会計歳出予算（目的別）の状況

議会費

議会費は、1億5,875万2千円を見込み、前年度より3,537万1千円の減額（△18.2%）とした。

- 議員報酬 6,402万円（△703万2千円 議員定数減のため）
- 議員共済負担金 2,568万3千円（△1,865万3千円）

総務費

総務費は、15億5,333万円を見込み、前年度より8,504万4千円の増額（+5.8%）とした。

- 行政事務情報化推進事業 5,753万7千円（+1,864万6千円）
⇒ 業務用パソコンの更新による経費の計上。
- ふるさと応援寄附金促進費 2,228万3千円（+2,181万9千円）
⇒ 寄附の増に合わせてふるさと応援寄附金事務代行（謝礼品発送を含む）業務委託料を増額。
- 駐輪場事業 4,091万8千円（+2,143万7千円）
⇒ 駐輪場施設増設に伴う工事費用の増。
- 参議院議員選挙費 1,807万4千円（皆増）
- 千葉県知事選挙費 1,394万2千円（皆増）

民生費

民生費は、55億1,345万4千円を見込み、前年度より4億2,217万2千円の増額（+8.3%）とした。

- 国民健康保険特別会計繰出金 4億6,043万1千円（+1億2,346万1千円）
⇒ 低所得者に対する保険税の軽減負担に係る一般会計負担の増。
- 臨時福祉給付金事業（簡素な給付措置等） 5,702万9千円（皆増）
- 後期高齢者医療給付事務費 5億368万8千円（+3,966万円）
⇒ 被保険者数の増加により、後期高齢者医療広域連合負担金の増。
- 児童福祉施設整備事業 2,064万9千円（皆増）
⇒ 児童福祉施設整備に係る設計委託料等の増。
- 保育所運営費 4億7,860万7千円（+1億5,235万5千円）
⇒ 施設型給付費及び地域型保育給付費の増。
- 生活保護扶助費 5億7,560万円（+2,560万円）
⇒ 生活扶助費等及び医療扶助費の増。
- 介護保険特別会計繰出金 5億6,346万9千円（+3,095万4千円）
⇒ 介護保険サービス受給者数の増加に伴う介護給付費の増。

衛生費

衛生費は、16億2,332万5千円を見込み、前年度より354万4千円の増額（+0.2%）とした。

- **保健衛生事務費** 4,828万4千円（△724万6千円）
⇒ 健康管理システム更新及び健康増進計画策定完了に伴う減。
- **予防接種事業** 8,082万8千円（+1,121万1千円）
⇒ インフルエンザ予防接種及び子ども個別接種の増。
- **東金市外三市町清掃組合負担金** 3億4,896万4千円（△4,940万2千円）
⇒ H27年度に計上されたクリーンセンター施設整備費の減。
- **山武郡市広域水道企業団負担金** 1億447万9千円（+2,268万7千円）
⇒ 会計制度の見直しによる給水原価の改定による増。

農林水産業費

農林水産業費は、6億1,377万9千円を見込み、前年度より8億2,739万5千円の減額（△57.4%）とした。

- **瑞穂地区幹線道路整備事業** 1億404万5千円（+824万2千円）
⇒ 測量設計及び工事費用の増。（事業延長：580mを予定）
- **土地改良事業** 8,984万7千円（+3,915万6千円）
⇒ 瑞穂地区の農業経営高度化支援事業補助金の増。
- **両総土地改良関連事業** 576万6千円（△8億7,414万1千円）
⇒ 国営両総土地改良事業負担金の支払い完了に伴う減。

商工費

商工費は、1億4,528万円を見込み、前年度より835万4千円の増額（+6.1%）とした。

- **観光等プロモーション推進事業** 787万円（皆増）
⇒ 魅力発信プロモーション推進関連事業費を計上。

土木費

土木費は、18億9,615万8千円を見込み、前年度より6,165万2千円の増額（+3.4%）とした。

- **橋りょう長寿命化修繕事業** 5,220万円（+4,320万円）
⇒ 橋りょう長寿命化事業に係る工事費の増。
- **スマートインターチェンジ関連事業** 2億3,580万2千円（+2,985万9千円）
⇒ 道路築造工事費等の関連経費の増。
- **金谷川河川改修事業** 1億7,261万9千円（△2,827万7千円）
⇒ 用地費及び補償費等の関連経費の減。

消防費

消防費は、8億6,045万4千円を見込み、前年度より1億1,630万9千円の増額（+15.6%）とした。

- **常備消防費** 6億3,989万3千円（+1,686万6千円）
⇒ 南消防署の建設費の増などにより、行政組合負担金の増。
- **消防車両整備事業** 2,395万2千円（皆増）
⇒ 消防ポンプ自動車購入による増。
- **消防施設整備事業** 3,233万4千円（+2,366万1千円）
⇒ 消防機庫改築に係る費用の増。
- **津波避難施設整備関係費** 2,230万円（皆増）
⇒ 津波避難施設基本設計に係る費用の増。
- **津波避難施設整備補助金** 2,080万5千円（+1,834万2千円）
⇒ 避難ビル改良工事に係る補助金の増。

教育費

教育費は、16億4,595万6千円を見込み、前年度より7,844万1千円の減額（△4.5%）とした。

- **小学校施設耐震改修事業** 6,262万1千円（△1億619万6千円）
⇒ 大網東小学校耐震改修関係費の増。（+6,262万1千円）
⇒ 白里小学校の耐震改修完了による減。（△1億6,881万7千円）
- **中学校施設耐震改修事業** 6,344万2千円（△2,261万円）
⇒ 増穂中学校耐震改修関係費の増。（+3,680万1千円）
⇒ 白里中学校の耐震改修費の減。（△5,941万1千円）
- **保健文化センター整備事業** 1,210万6千円（皆増）
⇒ 保健文化センターの改修調査費及び図書室の資料移設に係る費用の増。
- **社会体育施設整備事業** 1,363万3千円（皆増）
⇒ テニスコート等スポーツ施設整備に係る工事費用の増。

公債費

公債費は、10億7,050万8千円を見込み、前年度より6,813万2千円の増額（+6.8%）とした。

主に教育関係施設整備に係る償還の増による。

- **償還元金** 9億3,546万7千円（+8,849万5千円）
- **償還利子** 1億3,504万1千円（△2,036万3千円）

諸支出金

諸支出金は、前年度と同額の199万4千円とした。

予備費

予備費は、前年度と同額の5,000万円とした。

V. 特別会計及び企業会計の予算額

(単位:千円)

区 分		平成28年度	平成27年度	増 減 額	伸 率(%)		
一 般 会 計		15,133,000	15,309,000	△ 176,000	△ 1.1		
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	7,034,185	7,071,742	△ 37,557	△ 0.5		
	後期高齢者医療特別会計	467,498	422,347	45,151	10.7		
	介護保険特別会計	3,949,761	3,720,042	229,719	6.2		
	介護サービス事業特別会計	20,134	22,010	△ 1,876	△ 8.5		
	土地取得事業特別会計	74,596	564	74,032	13,126.2		
	公共下水道事業特別会計	1,324,344	1,419,646	△ 95,302	△ 6.7		
	農業集落排水事業特別会計	149,525	145,526	3,999	2.7		
	土地区画整理事業特別会計	449,686	421,869	27,817	6.6		
	特別会計の合計	13,469,729	13,223,746	245,983	1.9		
企 業 会 計	ガ ス 事 業 会 計	3 条	事業収益	780,948	915,760	△ 134,812	△ 14.7
			事業費用	772,193	898,649	△ 126,456	△ 14.1
		4 条	資本的収入	58,863	59,792	△ 929	△ 1.6
			資本的支出	207,058	232,501	△ 25,443	△ 10.9
	計		979,251	1,131,150	△ 151,899	△ 13.4	
	病 院 事 業 会 計	3 条	事業収益	2,413,951	2,287,741	126,210	5.5
			事業費用	2,409,056	2,283,422	125,634	5.5
		4 条	資本的収入	147,380	65,004	82,376	126.7
			資本的支出	192,983	154,244	38,739	25.1
		計		2,602,039	2,437,666	164,373	6.7
	全会計の合計		32,184,019	32,101,562	82,457	0.3	

特別会計は、昨年度と同じ8会計であり、予算規模は総額で前年度比1.9%増の134億6,972万9千円となりました。

国民健康保険特別会計は、被保険者数の減少に伴い、保険税収入及び保険給付費の減額を見込んだ予算となっています。また、介護保険特別会計は、介護サービス給付費や新しい総合事業費の新設などにより増額となっています。公共下水道事業特別会計は、浄化センター改築更新の全体事業費が減額となったため、減額の予算となっています。土地取得事業特別会計は、児童福祉施設の土地取得費用が増額となっています。土地区画整理事業特別会計は、事業の進捗に伴い、都市計画道路の整備工事費が増額となっています。

一般会計、特別会計及び企業会計を併せた合計額は321億8,401万9千円となり、対前年度当初予算額より8,245万7千円(0.3%)の増額となります。

① 国民健康保険特別会計

高齢化や医療の高度化により一人あたりの医療費は増加しているが、被保険者数の減少に伴い、保険料収入及び保険給付費の減額を見込んでいます。

予算総額：70億3,418万5千円（平成27年度：70億7,174万2千円 前年度比：0.5%減）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	5,486,210	5,919,221	6,135,997	7,071,742	7,034,185
前年度当初比	%	5.7	7.9	3.7	15.3	△ 0.5
被保険者数(見込)	人	16,969	16,755	16,167	15,613	15,314
前年度当初比	%	0.0	△ 1.3	△ 3.5	△ 3.4	△ 1.9

② 後期高齢者医療特別会計

被保険者数の増加に伴い、保険料収入及び、千葉県後期高齢者医療広域連合に対する納付金を増額で計上しています。

予算総額：4億6,749万8千円（平成27年度：4億2,234万7千円 前年度比：10.7%増）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	390,480	390,846	414,520	422,347	467,498
前年度当初比	%	13.4	0.1	6.1	1.9	10.7
被保険者数(見込)	人	5,604	5,724	5,969	5,996	6,498
前年度当初比	%	4.2	2.1	4.3	0.5	8.4

③ 介護保険特別会計

被保険者数の増加に伴い、保険料収入及び保険給付費の増加を見込んでいます。

予算総額：39億4,976万1千円（平成27年度：37億2,004万2千円 前年度比：6.2%増）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	3,211,065	3,389,211	3,633,259	3,720,042	3,949,761
前年度当初比	%	14.0	5.5	7.2	2.4	6.2
被保険者数(見込)	人	12,590	12,850	13,500	13,910	14,416
前年度当初比	%	5.3	2.1	5.1	3.0	3.6

④ 介護サービス事業特別会計

要支援者の介護サービス計画作成に係る事業として、必要となる事務経費を計上しています。

予算総額：2,013万4千円（平成27年度：2,201万円 前年度比：8.5%減）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	18,204	17,701	18,123	22,010	20,134
前年度当初比	%	2.6	△ 2.8	2.4	21.4	△ 8.5

⑤ 土地取得事業特別会計

児童福祉施設の土地取得費用のほか、基金の運用利子を同基金へ積み立てる予算となっています。

予算総額：7,459万6千円（平成27年度：56万4千円 前年度比：13,126.2%増）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	20,725	19,760	548	564	74,596
前年度当初比	%	0.9	△ 4.7	△ 97.2	2.9	13,126.2

⑥ 公共下水道事業特別会計

企業会計への移行のための調査費用のほか、施設の改築更新及び維持管理、汚水管の面整備に要する経費を計上しています。

予算総額：13億2,434万4千円（平成27年度：14億1,964万6千円 前年度比：6.7%減）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	1,291,705	1,628,005	1,727,623	1,419,646	1,324,344
前年度当初比	%	△ 7.2	26.0	6.1	△ 17.8	△ 6.7

⑦ 農業集落排水事業特別会計

企業会計への移行業務のほか、施設の維持管理に要する経費を計上しています。

予算総額：1億4,952万5千円（平成27年度：1億4,552万6千円 前年度比：2.7%増）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	143,825	143,522	141,531	145,526	149,525
前年度当初比	%	2.8	△ 0.2	△ 1.4	2.8	2.7

⑧ 土地区画整理事業特別会計

大網駅東土地区画整理事業の推進を図るため、事業の進捗を精査し、必要となる経費を計上。平成28年度は、都市計画道路の築造のための補償費及び工事費を計上しています。

予算総額：4億4,968万6千円（平成27年度：4億2,186万9千円 前年度比：6.6%増）

区 分	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初予算規模	千円	397,563	184,865	224,420	421,869	449,686
前年度当初比	%	37.1	△ 53.5	21.4	88.0	6.6

◎ ガス事業会計

(1) 編成の基本方針

近年の省エネ指向の高まり等から供給量の増加が見込めないなか、経年管対策による入替工事も推進する必要があることから、施設の維持管理及び安定供給のための必要経費を計上しています。

(2) 業務予定量

項目	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
供給戸数	11,480 戸	11,320 戸	160 戸	1.4 %
年間供給量	7,700,000 m ³	7,612,000 m ³	88,000 m ³	1.2 %
1日平均供給量	21,096 m ³	20,797 m ³	299 m ³	1.4 %

(3) 収益的収入及び支出

(収入)

(単位: 千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
ガス事業収益	780,948	915,760	△ 134,812	△ 14.7
1 製品売上	670,685	661,540	9,145	1.4
2 営業雑益	54,125	52,320	1,805	3.4
3 営業外収益	56,138	201,900	△ 145,762	△ 72.2
4 特別利益	0	0	0	—

(支出)

(単位: 千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
ガス事業費用	772,193	898,649	△ 126,456	△ 14.1
1 売上原価	351,996	346,475	5,521	1.6
2 供給販売費及び一般管理費	357,034	492,493	△ 135,459	△ 27.5
3 その他営業費用	50,896	48,428	2,468	5.1
4 営業外費用	9,267	10,253	△ 986	△ 9.6
5 特別損失	0	0	0	—
6 予備費	3,000	1,000	2,000	△ 66.7

(4) 資本的収入及び支出

(収入)

(単位: 千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
資本的収入	58,863	59,792	△ 929	△ 1.6
1 負担金	58,863	59,792	△ 929	△ 1.6

(支出)

(単位: 千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
資本的支出	207,058	232,501	△ 25,443	△ 10.9
1 建設改良費	180,040	202,465	△ 22,425	△ 11.1
2 企業債償還金	19,018	22,036	△ 3,018	△ 13.7
3 予備費	8,000	8,000	0	0.0

※ 収支差引の不足額148,195千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金取崩額、当該年度分損益勘定留保資金で補てんします。

⑩ 病院事業会計

(1) 編成の基本方針

市民の健康保持・増進対策の拠点として、経営の安定と医療の質的向上を図るとともに、地域医療充実のため、安心かつ良好な医療を提供できるよう努めることを基本として編成しています。

(2) 業務予定量

項目	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
一般病床数	99 床	99 床	0 床	0.0 %
入院年間延患者数	29,210 人	29,200 人	10 人	0.0 %
外来年間延患者数	67,419 人	66,153 人	1,266 人	1.9 %
入院1日平均患者数	80.0 人	80.0 人	0.0 人	0.0 %
外来1日平均患者数	277.4 人	272.2 人	5.2 人	1.9 %

(3) 収益的収入及び支出

(収入)

(単位:千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
病院事業収益	2,413,951	2,287,741	126,210	5.5
1 医業収益	2,244,037	2,162,315	81,722	3.8
2 医業外収益	169,911	125,423	44,488	35.5
3 特別利益	3	3	0	0.0

(支出)

(単位:千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
病院事業費用	2,409,056	2,283,422	125,634	5.5
1 医業費用	2,363,341	2,234,700	128,641	5.8
2 医業外費用	40,712	43,720	△ 3,008	△ 6.9
3 特別損失	3	2	1	50.0
4 予備費	5,000	5,000	0	0.0

(4) 資本的収入及び支出

(収入)

(単位:千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
資本的収入	147,380	65,004	82,376	126.7
1 出資金	71,237	65,000	6,237	9.6
2 補助金	2	2	0	0.0
3 繰入金	2,700	0	2,700	—
4 寄附金	1	1	0	0.0
5 公営企業債	73,440	1	73,439	7,343,900.0

(支出)

(単位:千円, %)

区分	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
資本的支出	192,983	154,244	38,739	25.1
1 建設改良費	94,720	61,574	33,146	53.8
2 企業債償還金	93,263	92,670	593	0.6
3 予備費	5,000	0	5,000	皆増

※ 収支差引の不足額45,603千円は、過年度及び当年度損益勘定留保資金で補てんします。

VI. 主要事業

1. 健康で生きがいのあるまちづくり【保健・福祉の充実】

(単位：千円)

(1) 生涯を通じた健康づくりの推進

1 予防接種事業…………… 80,828 (+ 11,211)

予防接種法に定められた定期予防接種を実施します。なお、H28年度は、高齢者にとって重症化や合併症のリスクとなるインフルエンザ感染の予防を普及するため、助成額を拡充し、接種率の向上を図ります。

2 健康づくり事業（生活習慣病予防、肝炎・骨粗鬆症検査等）……………

7,675 (+ 1,802)

健康増進法に基づく保健事業を実施し、住民の健康意識の向上を図ります。

3 結核及び感染症予防事業…………… 9,906 (+ 1,504)

感染症予防法に基づく結核検診を実施し、感染症の予防、流行を防ぎます。

4 母子保健事業…………… 46,139 (+ 1,046)

妊娠、出産、育児が安心して行えるよう、また子どもの健やかな成長を見守るため、妊婦・乳幼児健診を実施します。

5 がん検診推進事業・がん検診事業…………… 37,055 (+ 1,814)

がんの早期発見を目的として、がん検診の受診を促進します。新規事業として、大網病院と連携して胃の健康度検査（ABC検診）を行います。

6 短期人間ドック助成事業（国保会計を含む） 24,868 (+ 634)

国民健康保険被保険者（30才以上）と後期高齢者医療被保険者を対象に短期人間ドック費用を助成します。

7 大網病院繰出金…………… 300,000 (± 0)

地域医療の拠点として大網病院の経営安定を図ります。

8 救急医療負担金（行政組合）…………… 33,930 (△ 157)

山武郡市急病診療所の運営費や二次救急医療機関に対する助成金の一部を負担します。

※括弧内は前年度との比較額

(2) 安心して暮らせる福祉の推進

1 国民健康保険特別会計繰出金…………… 460,431 (+ 123,461)

国民健康保険事業の安定運営を図るため、一般会計から法令に基づいた繰出金を支出します。

2 社会福祉協議会運営費補助金…………… 46,895 (+ 1,231)

社会福祉協議会の運営費や事業費等に対して補助金を交付し、地域福祉の推進を図ります。

3 福祉タクシー助成事業…………… 1,600 (+ 200)

重度の身体障害者等の方が通院等で利用したタクシー料金の一部を助成し、障害者の社会参加を支援します。

4 生活困窮者自立促進支援事業…………… 11,994 (△ 280)

生活困窮者が自立した生活を送ることができるよう、相談支援や住居確保の給付を行います。

5 生活保護事業…………… 575,600 (+ 25,600)

生活保護法等に基づき、「要保護者の困窮の程度に応じ」必要な保護を行います。

6 福祉手当等支給事業…………… 107,989 (+ 5,203)

障害者福祉手当等を支給し、障害者の経済的負担を軽減します。

7 障害者自立支援事業…………… 747,158 (+ 75,596)

障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な福祉サービス等により支援を行います。

8 保育所運営費…………… 614,507 (+ 157,716)

子ども・子育て支援法に基づき、施設型保育給付費・地域型保育給付費を支給します。

9 学童保育事業…………… 70,012 (+ 16,604)

放課後児童の健全な育成を図るため、生活の場を提供します。

10 保育所子育て支援事業（子育て支援センター）……………

3,833 (△ 2,468)

地域の子育て家庭に対する育児支援を行うため、子育て支援センターを運営します。

※括弧内は前年度との比較額

- 11 児童福祉施設整備事業（土地取得会計ほか）** … 90,652（ 新規 ）
 増穂保育所隣接地に、第1保育所及び簡易マザーズホームの機能を移転するため、整備に向けた費用を計上しています。
- 12 ひとり親家庭等医療費助成事業** … 8,407（ + 1,400 ）
 ひとり親家庭の医療費の一部を助成します。
- 13 子ども医療費助成事業** … 166,650（ + 2,426 ）
 中学3年までの子どもの医療費を助成し、児童の健康増進を図ります。
- 14 出産子育て支援事業** … 5,000（ ± 0 ）
 第3子以降の出産に対し、出産子育て支援金を支給します。
- 15 児童手当費** … 688,321（ △ 17,510 ）
 中学校修了までの子どもに対して、児童手当を支給します。
- 16 児童扶養手当支給事業** … 160,741（ + 4,226 ）
 ひとり親家庭などに、児童扶養手当を支給します。
- 17 小中学校就学援助事業** … 19,850（ + 575 ）
 経済的理由により就学費用の負担が困難な児童・生徒の保護者に対し、義務教育を受けるために必要な経費（学用品費、修学旅行費、給食費等）を給付します。
- 18 小中学校特別支援教育事業** … 34,096（ △ 345 ）
 特別な支援を要する児童・生徒をサポートするため、介助員を配置するとともに、特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者に就学奨励費を給付します。
- 19 緊急通報体制等整備事業** … 12,309（ △ 446 ）
 ひとり暮らし高齢者の世帯などに緊急通報装置を貸与します。
- 20 老人保護措置事業** … 38,291（ △ 62 ）
 養護老人ホームへの入所措置や、やむを得ない事由による入所措置を行います。
- 21 在宅介護支援センター事業（介護会計）** … 2,467（ ± 0 ）
 ひとり暮らし高齢者の支援や、在宅介護に関する相談業務を行います。
- 22 老人クラブ運営費補助金** … 4,012（ + 60 ）
 老人クラブの活動に対して助成し、高齢者の生きがいづくり・健康づくりを支援します。

※括弧内は前年度との比較額

- 23 シルバー人材センター運営費補助金**…………… 5,000 (± 0)
 シルバー人材センターの運営費に対して補助金を交付し、高齢者の社会参加を支援します。
- 24 介護保険特別会計繰出金**…………… 563,469 (+ 30,954)
 介護保険事業の安定運営を図るため、一般会計から繰出金を支出します。
- 25 介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険特別会計）** ……………
 66,580 (新規)
 介護保険サービスの一部を、新しい総合事業に移行し、住民主体による介護予防サービスの拡充を図ります。特に、「ロコモ体操」の普及を推進し、ロコモティブシンドローム（運動器の機能が衰えて歩行などに支障をきたす状態）の予防・改善を図ります。

2. 新しい文化を育むまちづくり【教育・文化の充実】

(単位：千円)

(1) 心豊かな子どもたちの育成

- 1 小中学校給食費補助金**…………… 20,022 (△ 1,778)
 児童・生徒の給食費の一部を助成し、保護者の教育費負担を軽減するとともに、安定した給食の提供により、児童の健康増進を図ります。
- 2 小中学校校務パソコン及びネットワークセンターシステム等整備事業**…
 5,897 (新規)
 市内小中学校ネットワークにおけるセンターシステムの更新及び校務用パソコン等の整備を行い、校務運営の効率化を図ります。
- 3 小中学校教育振興事業**…………… 24,766 (△ 11,658)
 授業用の消耗資材や教材備品を整備します。
- 4 小中学校総合学習事業**…………… 2,073 (△ 39)
 体験的な学習を積極的に取り入れるための補助金を交付します。
- 5 小中学校情報教育整備事業**…………… 20,615 (△ 431)
 効果的な情報教育が展開できるよう、設備機器の維持及び整備を行います。
- 6 外国人青年招致事業**…………… 13,846 (△ 52)
 外国語教育の充実を図るため、外国人英語指導助手を招致します。
- 7 心の教室相談事業**…………… 1,392 (+ 4)
 中学校3校に「子どもと親の相談員」を配置し、相談体制を整えます。

※括弧内は前年度との比較額

8 小中学校施設整備事業…………… 22,743 (+ 16,684)

大網幼稚園の送迎用駐車場を旧大網小学校敷地に整備するとともに、大網小学校に校舎を増築（債務負担行為を設定。）して児童数の増加に備えます。

9 小中学校施設耐震改修事業…………… 126,063 (△ 128,806)

児童・生徒の安全確保を図るため、H28年度は、大網東小学校及び増穂中学校の屋内運動場の天井落下対策を行います。

10 中学校給食室整備事業…………… 102,926 (± 0)

老朽化している大網中学校の給食調理室の改築を行います。（H28～29継続事業）

11 幼稚園就園奨励費補助金…………… 21,859 (+ 5,762)

私立幼稚園の保育料負担を軽減するため、所得に応じて保育料の一部を助成します。

12 幼稚園施設整備事業…………… 20,095 (+ 18,811)

幼稚園施設の補修や改修工事を実施し、教育環境の整備を図ります。

13 預かり保育事業…………… 1,658 (+ 690)

保護者の支援策として、市立瑞穂幼稚園で教育時間外に預かり保育を実施します。

14 放課後子ども教室推進事業…………… 5,883 (+ 384)

放課後に小学校の余裕教室等を活用し、子どもの放課後の居場所を提供します。

15 学校医・学校薬剤師報酬…………… 8,826 (+ 3,602)

児童・生徒の健診体制を強化するため、学校医報酬及び学校薬剤師報酬の増額と学校医の増員を図ります。

(2) 生涯を通じた学習活動の推進

1 文化振興事業…………… 4,907 (+ 2,505)

千葉県立美術館の移動美術館の開催や一般コミュニティ事業を活用して、地域で保管されている祭具（神輿）の修繕を助成し伝統行事の保存を支援します。

※括弧内は前年度との比較額

- 2 保健文化センター整備事業**…………… 12,106 (新規)
保健文化センターの改修に向けて基礎調査を実施するとともに、図書室の閉架書籍の収蔵スペースを整備します。
- 3 生涯スポーツ普及事業**…………… 3,210 (+ 325)
スポーツに親しむ機会を確保することで、スポーツを普及し、市民の体力向上と交流を促進するため、各種競技大会を実施します。H28年度は、ニュースポーツの講習会を開催し、青少年の健全な育成を図ります。
- 4 競技スポーツ推進事業**…………… 4,881 (+ 819)
山武郡市体育大会や山武郡市駅伝競走大会のサポートが円滑に行われるよう、必要な運営費を確保し、スポーツ競技の発展を推進します。
- 5 社会体育施設整備事業**…………… 13,633 (新規)
市営テニスコートなどの改修を行います。

3. 快適で便利な都市機能が充実するまちづくり【都市基盤の整備】

(単位：千円)

(1) 総合的な交通体系の整備

- 1 路線バス運行維持・確保の要請**…………… 3,200 (± 0)
交通不便地域のバス路線の維持・確保のため運行経費を助成します。
- 2 山武地区広域農道推進事業**…………… 14,921 (+ 2,697)
広域的な連絡道路を整備することにより、農村地域の交通利便性を高めます。
- 3 瑞穂地区幹線道路整備事業**…………… 104,045 (+ 8,242)
瑞穂地区の土地改良事業に合わせて、幹線道路の整備を行い、生活基盤の改善を図ります。(H28年度整備延長580m)
- 4 スマートインターチェンジ関連事業**…………… 235,802 (+ 29,859)
市内外の交通利便性を高めるため、小中地区に圏央道スマートインターチェンジの設置をめざし関連事業を実施します。
- 5 道路新設改良事業**…………… 56,677 (△ 10,498)
拡幅等の市道改良を行うことにより、道路交通環境の向上を図ります。
- 6 道路維持管理事業**…………… 49,518 (+ 6,021)
道路を良好な状態に保つため、維持管理を行います。

※括弧内は前年度との比較額

- 7 舗装補修事業**…………… 44,200 (+ 11,000)
道路舗装の維持・修繕を行います。
- 8 小規模復旧事業**…………… 30,000 (± 0)
道路や排水路の維持・修繕を行います。
- 9 橋りょう長寿命化修繕事業**…………… 52,200 (+ 43,200)
橋りょう長寿命化計画に基づき、堀川橋（四天木）の修繕などを行います。

(2) 魅力ある街づくりの推進

- 1 都市計画道路整備事業**…………… 66,259 (+ 19,002)
都市計画に基づき、道路及び公園等を整備します。
(駅東街区公園整備費 44,280千円、1,912㎡ ほか)
- 2 大網駅東土地区画整理事業（土地区画整理会計のうち建設費）** ……
364,479 (+ 19,390)
土地区画整理事業により、大網駅東地区の都市基盤整備を行います。
平成28年度は、都市計画道路の築造及び沿線の建物移転補償費等の経費などを計上しています。
- 3 第1駐輪場増築事業**…………… 20,473 (新規)
大網駅第1駐輪場を増築し、利便性の向上を図ります。
- 4 小中池公園ローラー滑り台改修工事**…………… 7,409 (+ 3,596)
小中池公園の来遊者が安全に楽しく施設を利用できるよう、小中池ローラー滑り台を改修します。※自然公園管理事業に計上。

(3) 快適に暮らせる生活環境の整備

- 1 駅前広場交通誘導**…………… 6,824 (新規)
大網駅のロータリーの通行が円滑に行われるよう、交通誘導員を配置します。
- 2 上水道事業費**…………… 111,455 (+ 20,374)
九十九里地域水道企業団、山武郡市広域水道企業団に負担金を支出し、上水道の安定供給を図ります。
- 3 清掃組合負担金**…………… 348,964 (△ 49,402)
東金市外三市町清掃組合に負担金を支出し、ごみ処理事業の安定運営を図ります。

※括弧内は前年度との比較額

- 4 合併処理浄化槽設置整備事業**…………… 9,954 (± 0)
合併処理浄化槽の設置に係る費用の一部を助成します。
- 5 金谷川河川改修事業**…………… 172,619 (△ 28,277)
金谷川の改修工事を行い、浸水被害の軽減を図ります。H28年度は引き続き、要害橋の架け替え工事を行います。
- 6 排水対策事業**…………… 49,562 (+ 3,202)
排水路の整備を行います。
- 7 都市公園管理事業**…………… 49,605 (+ 4,805)
都市公園を良好な状態に保てるよう、維持管理を行います。
- 8 下水道施設改築更新事業（公共下水道会計）** 118,133 (△ 165,440)
公共下水道施設の改築更新等を行います。
- 9 污水管整備事業（公共下水道会計）** …… 96,105 (+ 24,161)
污水管の面的整備を行います。
- 10 ガス供給施設整備事業（ガス事業会計）** …… 180,040 (△ 22,425)
ガス管等の整備を行い、供給体制の安定確保を図ります。

4. 豊かな自然と生活が調和するまちづくり【自然環境との共生】

(単位：千円)

(1) 低炭素の社会づくりの推進

- 1 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業**…… 5,500 (± 0)
家庭用太陽光発電システム等の設置費の一部を助成し、再生可能エネルギー利用の促進を図ります。
- 2 ごみ処理関係費**…………… 124,494 (+ 10,868)
一般廃棄物の収集運搬やごみ袋の製造を行います。

(2) 循環型の社会づくりの推進

- 1 資源再生利用促進奨励金**…………… 2,552 (△ 178)
各地区から回収されたアルミ缶等の再生可能資源に対し奨励金を支給し、再資源化の推進を図ります。
- 2 生ごみ堆肥化装置等設置推進事業**…………… 310 (△ 100)
生ごみ堆肥化装置の購入費の一部を助成し、ごみの減量化を推進します。

※括弧内は前年度との比較額

- 3 リサイクル倉庫の運営（歳入）**…………… 10,000（ + 500 ）
新聞・雑誌・段ボール・衣類等を回収し、ごみの減量化とともに、売払いを行い歳入の確保を図ります。

(3) 水と緑の空間づくりの推進

- 1 自然公園管理事業**…………… 29,615（ + 6,231 ）
県立九十九里自然公園（小中池公園、白里海岸公園）の維持管理を行います。※小中池公園ローラー滑り台改修工事を含む。
- 2 花とふれあいのあるまちづくり推進事業**…… 1,367（ + 10 ）
花の植栽ボランティア活動を行う団体へ補助金を交付し、安らぎと潤いのあるまちづくりを図ります。

5. 安全な暮らしを確保するまちづくり【安全・安心の確保】

（単位：千円）

(1) 災害に強いまちづくりの推進

- 1 金谷川河川改修事業（再掲）**…………… 172,619（ △ 28,277 ）
金谷川の改修工事を行い、浸水被害の軽減を図ります。
- 2 津波避難施設整備関係費**…………… 22,300（ 新規 ）
津波避難施設整備計画に基づき、津波避難施設の整備に向けて基本設計に取り組みます。
- 3 津波避難対策設備整備事業**…………… 9,912（ + 8,654 ）
津波避難対策として、蓄電池式LED誘導灯や誘導案内看板などを設置します。
- 4 津波避難施設整備補助金**…………… 20,805（ + 18,342 ）
市の指定する避難ビルの避難環境を改善するため、施設の改良工事に対して、助成します。
- 5 消防団員活動費**…………… 44,541（ △ 4,015 ）
市消防団の運営支援及び装備品の配備を行い、地域の消防防災体制の維持向上を図ります。
- 6 消防施設整備事業**…………… 32,334（ + 23,661 ）
消火活動に備えて、消防ホースの補充や消火栓等の水利を整備するとともに、老朽化した消防機庫の改築を行います。

※括弧内は前年度との比較額

- 7 消防車両購入事業**…………… 23,952 (新規)
消防団の機能強化を図るため、消防車両を購入します。
- 8 常備消防費（行政組合負担金）** …… 639,893 (+ 16,866)
行政組合による広域消防救急業務の運営費等負担金を支出し、消防救急体制の維持安定を図ります。
- 9 防災行政無線整備事業**…………… 6,613 (Δ 2,965)
デジタル防災行政無線を適正に維持管理することにより、災害情報を迅速に市民に伝達する体制を整えます。
- 10 自主防災組織づくり事業**…………… 2,500 (± 0)
自主防災組織の資機材整備費用に補助を行います。
- 11 防災備蓄品整備**…………… 5,170 (Δ 1,058)
大規模な災害に備え、保存食等の防災備蓄品の充足を図ります。
- 12 防災訓練費**…………… 627 (+ 98)
災害に備えて、自主避難の訓練を実施するとともに、防災意識の醸成を図ります。

(2) 安全な日常生活の向上

- 1 防犯事業**…………… 14,031 (Δ 215)
防犯組合や防犯パトロール隊の活動による安全な地域環境づくりの支援や市内の各地区が設置した防犯灯の電気料金に助成を行います。
- 2 消費者教育・啓発活性化事業（消費生活相談事業）** ……
3,451 (+ 243)
消費生活センターを設置し、専門の相談員による商品やサービスなど消費生活に関する相談事業を充実させます。
- 3 交通安全対策施設整備事業**…………… 7,000 (± 0)
カーブミラー、警戒標識等の交通安全施設の整備を行います。
- 4 交通安全推進事業（通学路安全誘導）** …… 1,759 (+ 212)
駅前の通学路に誘導員を配置し、登校時の安全確保を図ります。
- 5 駅前広場交通誘導（再掲）**…………… 6,824 (新規)
平成28年4月より設置管理条例が新たに施行されることから、条例の円滑な運用を図るため、朝夕の時間帯に交通誘導員を配置します。

※括弧内は前年度との比較額

6. 賑いある産業と観光を育てるまちづくり【産業・観光の振興】

(単位：千円)

(1) 環境変化に対応する産業・観光の振興

1 土地改良事業…………… 89,847 (+ 39,156)

土地改良施設の機能の保持に係る補修工事等のほか、新たに瑞穂地区営農組合等が行う高度経営体集積促進事業に対して助成します。また、山辺地区の農業生産基盤整備に向けた検討を進めます。

2 農業振興地域整備計画策定事業（農村地域整備開発促進事業）……………

3,019 (Δ 1,916)

優良農地を保存する地域（農業振興地域）の整備計画の見直しを図ります。（H27～28）

3 農業経営基盤強化促進対策事業…………… 20,862 (+ 2,474)

各補助制度を活用して、農業者や農業経営体の確保・育成を図ります。

4 水稻共同防除事業補助金…………… 2,000 (新規)

水稻の生産性向上を図るため、ラジコンヘリを使用した共同防除事業に対して助成します。

5 水田農業推進事業補助金（生産調整指導推進事業）……………

7,000 (+ 1,000)

米の需給調整を推進し、米価や農業者所得の安定を図ります。

6 青年就農者確保・育成給付金事業…………… 9,000 (+ 2,250)

新規就農者の育成・確保を図るため補助を行います。

7 多面的機能支払交付金事業…………… 53,539 (+ 91)

農地等の共用施設を地域の共同作業で維持管理している団体を支援し、農村コミュニティの維持向上と農村地域の環境を保全します。

8 環境にやさしい農業推進事業…………… 1,326 (Δ 462)

廃プラスチックの適正な処理や化学肥料を減らす仕組みに補助を行います。

9 観光地美化事業…………… 4,382 (+ 9)

白里海岸の環境を良好に維持するため、清掃等を行います。

※括弧内は前年度との比較額

- 10 観光施設管理及び観光安全対策事業**…………… 45,794 (+ 1,285)
 夏季観光の安全を確保するため、海水浴場の監視警備や維持管理を行います。
- 11 観光振興費**…………… 6,071 (△ 90)
 関係団体との連携により、工夫を凝らしたPR活動を展開し、観光客の増加を図ります。
- 12 産業文化祭事業**…………… 4,000 (± 0)
 産業文化の振興を図るため市産業文化祭の開催経費を計上します。
- 13 ホームページ事業**…………… 1,517 (+ 425)
 市ホームページの運営管理を行い、市民に開かれた行政運営を推進します。
- 14 観光等プロモーション推進事業**…………… 7,870 (新規)
 市の魅力を様々なメディア等を活用し、広く県内外に発信します。

(2) 雇用・就労の場の充実

- 1 住宅リフォーム助成事業**…………… 10,011 (△ 5,010)
 市内業者を利用した住宅改修費用への助成を行い、市内産業の活性化及び本市への定住促進を図ります。
- 2 中小企業資金融資事業**…………… 30,900 (+ 223)
 市内の中小企業者に融資や貸付金に対する利子補給を行います。

7. 住民と行政が協働するまちづくり【協働のまちづくり推進】

(単位：千円)

(1) 住民参画の仕組みづくり

- 1 自治会振興費**…………… 17,885 (△ 85)
 区自治会によるコミュニティ活動を支援します。
- 2 協働のまちづくり推進事業**…………… 1,770 (△ 466)
 住民協働事業を行う団体に助成を行い、協働活動の推進を図ります。

(2) 男女共同参画、交流の力

- 1 男女共同参画推進事業**…………… 278 (△ 1,130)
 男女がともに活躍できる社会形成を推進します。
- 2 青少年国際交流事業**…………… 316 (+ 2)
 国際化時代に順応できるよう、国際感覚を醸成するため、中学生を対象に外国人との交流機会を確保します。

※括弧内は前年度との比較額

8. 効率的な行財政運営【行財政運営】

(単位：千円)

(1) 行財政改革の推進

- 1 **公共施設等総合管理事業**…………… 14,471 (+ 8,419)
市の公共施設を総合的、効率的に管理するため、公共施設等総合管理計画を策定します。
- 2 **ふるさと寄附金推進事業**…………… 22,283 (+ 21,819)
「ふるさと納税」寄附者に市のPRを兼ねてお礼の品として特産品を贈り、市の魅力を発信するとともに、ふるさと納税の推進を図ります。
- 3 **行政情報化推進事業**…………… 57,537 (+ 18,646)
電子計算業務の共同処理を推進し、処理の効率化を図ります。
- 4 **社会保障・税番号制度導入事業**…………… 22,448 (△ 41,355)
社会保障・税番号制度の開始に伴い、各関連システムの改修を行います。
- 5 **共用事務費**…………… 9,462 (+ 294)
市役所内で共通して使用する物品等の一括発注や事務機器、車両を一括で管理することで経費削減を図ります。
- 6 **個人番号カード交付事業**…………… 6,646 (新規)
社会保障・税番号制度の開始に伴い、希望者にマイナンバーカードを交付します。
- 7 **公営企業会計移行事業（公共下水道会計ほか）** 22,811 (新規)
公共下水道事業、農業集落排水事業及びコミュニティプラント事業の3事業について、地方公営企業法を適用し、公営企業会計を導入することにより、資産の適正な管理と会計経理の透明性を図ります。

※括弧内は前年度との比較額

Ⅶ. 参考資料

① 基金（一般会計）

(1) 繰入の状況

(単位:千円)

基金	28年度 当初	27年度 当初	27年度 決算見込
財政調整基金	580,287	683,951	406,379
減債基金	210,000	120,000	20,000
公共施設整備改修基金	200,685	200,000	162,290
その他の基金	29,511	11,797	9,334
計	1,020,483	1,015,748	598,003

(2) 年度末残高見込

(単位:千円)

基金	26年度末 残高	27年度末 残高見込額
財政調整基金	1,862,510	1,705,258
減債基金	435,187	421,986
公共施設整備改修基金	714,697	563,574
その他の基金	1,321,628	1,332,743
計	4,334,022	4,023,561

平成28年度予算では、主に臨時財政対策債の償還に対応するため、減債基金を2億1,000万円取り崩すこととし、また、国庫補助事業と併せて行う市の単独事業費や道路水路の修繕、整備等の予算を確保するために公共施設整備改修基金から2億68万5千円を取り崩すことにした結果、財政調整基金からの取り崩しは、5億8,028万7千円としました。

② 市債（一般会計）

(1) 地方債計上額

(単位:千円)

区分	28年度 当初予算	27年度	
		当初予算	決算見込
計上額	1,489,500	2,129,000	2,133,300
(臨時財政対策債)	756,600	746,600	788,200

(2) 地方債残高

(単位:千円)

年度	25年度末	26年度末	27年度末
現在高	12,766,771	13,264,058	14,711,071

※平成27年度末現在高は見込額

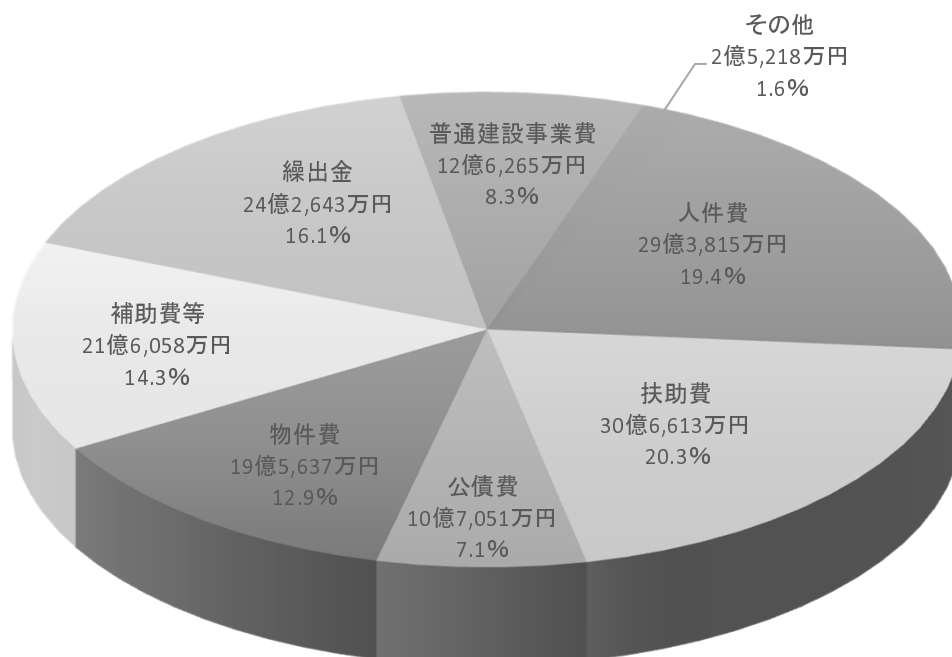
平成28年度予算では、土木費に係るスマートインターチェンジ関連事業債、金谷川河川改修事業債を計上し、教育費の耐震事業による大網東小学校及び増穂中学校の屋内運動場改修事業債等、事業債総額で7億3,290万円を計上しました。

また、臨時財政対策債については、対前年度に比べ1,000万円の増額となる7億5,660万円を見込んでいます。

③ 性質別歳出（一般会計）

（単位：千円，％）

区 分	平成28年度	平成27年度	構成比	増減額	増減率
1. 人件費	2,938,154	2,848,457	19.4	89,697	3.2
2. 扶助費	3,066,133	2,764,430	20.3	301,703	10.9
3. 公債費	1,070,508	1,002,376	7.1	68,132	6.8
義務的経費計	7,074,795	6,615,263	46.8	459,532	7.0
4. 物件費	1,956,370	1,803,179	12.9	153,191	8.5
5. 補助費等	2,160,580	2,108,556	14.3	52,024	2.5
うち一部事務組合	1,205,353	1,252,790	8.0	△ 47,437	△ 3.8
うちその他	955,227	855,766	6.3	99,461	11.6
6. 普通建設事業費	1,262,652	2,302,804	8.3	△ 1,040,152	△ 45.2
うち補助事業	634,870	392,502	4.2	242,368	61.8
うち単独事業	583,028	978,112	3.8	△ 395,084	△ 40.4
うち国県負担金	44,754	932,190	0.3	△ 887,436	△ 95.2
7. 積立金	30,064	31,399	0.2	△ 1,335	△ 4.3
8. 出資金	77,274	73,124	0.5	4,150	5.7
9. 繰出金	2,426,425	2,241,017	16.1	185,408	8.3
10. その他	144,840	133,658	0.9	11,182	8.4
合 計	15,133,000	15,309,000	100.0	△ 176,000	△ 1.2



大網白里市 財政課 財政班

☎ 0475-70-0310